



PCSは...

- ・ 鋸刃に接触する前に事故の危険を検知します。
 - ・ ミリ秒単位で危険を排除します。
- ・ 作動しても機械や鋸を損傷から100%守ります。
 - ・ 鋸刃の近くでの安全な作業を可能にします。
 - ・ 溝切り加工に対応します。
 - ・ ボタンを押すだけで再び使えます。
- ・ 追加のメンテナンスやクリーニングを必要としません。
 - ・ 外部エネルギー源を必要としません。
- ・ 外部センサーやビデオシステムなしで動作します。
 - ・ ホコリや汚れに強い。



PCSムービー



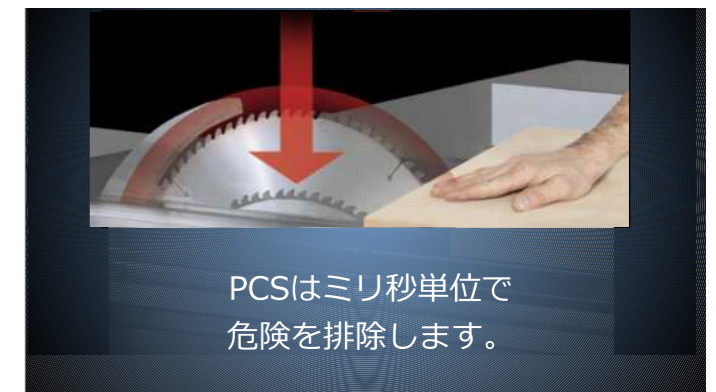
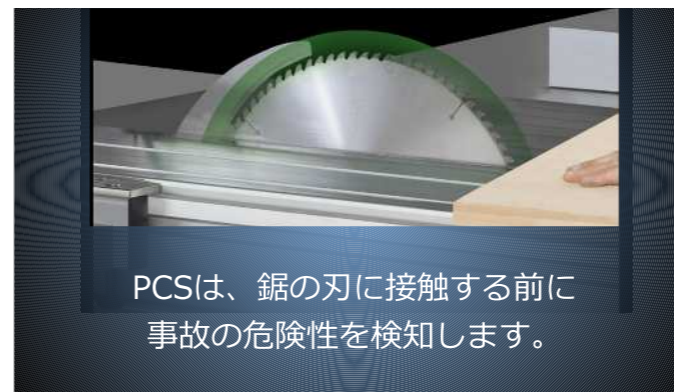
デモ動画



革新的な非接触式安全装置

PCS 搭載機種が増えました

PCSは現在、世界最速の非接触式安全装置です。





非接触式安全装置 PCSとは？

PCSは現在、世界最速の **非接触式** 安全装置です。

PCSの最大の特徴

1. 鋸に接触する直前に、鋸が、テーブルの下に退避。
2. 安全装置作動しても、鋸、機械の破損が無い。
3. 安全装置作動後、すぐに作業に復帰できる。

PCS検知の簡単な原理

1. カメラ等の、視覚的なセンサーは使用しておりません。
2. 静電容量センサー技術を利用し、鋸自体をセンサーとして使用します。
(刃の形状や、数に関係なく、通常のチップソーが使用できます。)
3. 人間の組織は、木材とは違う静電容量を持っているので、鋸刃自体が鋸刃の周囲の静電容量の変化を測定し、近づいている物体が、木材なのか、人間の組織なのかを測定します。
4. 近づいている物体が人間だと認識すると、PCSが作動します。
5. 万が一の時のバックアップとして、接触すると直ちに作動する機能も備えています。

PCS作動の仕組み

1. 鋸は、磁石で固定されており、静電容量センサーが感知すると、磁石は電気信号で、瞬時に反転され、この反発力で鋸が瞬時に下降します。
2. すべてのプロセスは純粋に電気的におこなわれるので、非常に高速です。
圧縮空気、スプリング、起爆装置のように追加のエネルギー源に置き換ええないので、リリースが非常に速く行われます。

リセット

1. 機械、鋸、停止用パーツ等、何も破壊しません。
ボタンを押すだけで、すぐに作業が再開可能です。

注意点

1. 金属、導電性コーティング、非常に含水率の高い木材などの導電性の素材では、PCSは作動してしまします。
この場合は、機能を停止することが可能です。
2. 鋸カバー、割り刃等、従来の安全装置のかわりとして使用するものではありません。
従来の安全装置は必ず使用してください。

特許

フェルダグループは、オーストリア研究振興機関（FFG）の助成を受け、ウィーン工科大学と共同でPCSを開発しました。具体的には、世界的に特許を取得している安全システムで、危険ゾーンにある人体組織を検知し、危険が迫ると数ミリ秒のうちに鋸刃を魔法のように消失させます（テーブルの下に下降させる）。

センサー技術（W0002017059473A1）とアクチュエータ技術（W0002018211021A1）は、いずれも世界各国で特許を取得しています。これらの特許はすでに公開されており、公式に閲覧することができます。

PCSが搭載可能な機種に仲間が増えました

FORMAT 4

Kappa550 シリーズ（鋸の出202mm）

何と鋸の出202mm!! 分厚い材料も、正確に安全に切断可能。
頑丈なうえに繊細な加工も可能なハイグレード機種。



Kappa550 e-motion

7軸制御、最高のパフォーマンスを誇るトップモデル。

Kappa550 x-motion

リップフェンスだけでなく、ケビキまで位置制御。
コストパフォーマンスに優れた1台です。

Kappa550

機能はシンプルでも、202mmの切断厚、堅牢、そしてリーズナブル。

Kappa450 シリーズ（鋸の出155mm）

3軸制御のケビキソー、マイターカットデジタル表示など便利な機能がいっぱいのハイグレード機種。



Kappa450 x-motion

ケビキまで位置制御可能なハイグレード機

Kappa450

シンプルな制御でも使いやすさ抜群

FELDER

K945 S（鋸の出155mm）

機能はシンプルなのに、Kappa450ゆずりの頑丈さ。安全、頑丈、使いやすい、お求めやすいを実現したスタンダード機。



K945 S

手動傾斜の機械から、CNCリップフェンスタイプまで、様々なオプションを持つスタンダード機。



PCSは現在、世界最速の **非接触式** 安全装置です。